

「医療機関における ACP 実践のための研修会」開催要綱

1. 目的

「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」(平成30年3月改訂)において、アドバンス・ケア・プランニング(ACP、愛称「人生会議」)の重要性が強調されているが、医療従事者の経験不足や心理的負担等の理由から、取組が十分に進んでいないという課題が指摘されている。そこで、県内の看護師を中心とした医療従事者を対象に研修会を開催し、多職種連携の重要性や ACP 実践ポイントの理解を深め、より一層の取組の推進を図る。

2. 主催

島根県

3. 日時

令和6年9月1日(日) 14:00~16:00

4. 会場

島根大学医学部附属病院みらい棟ギャラクシー

※研修内容は後日、しまねっこ CH (YouTube) で配信予定

5. 対象者

島根県内の医療従事者

6. 内容

座長：島根県立中央病院 総合診療科 部長 今田 敏宏 氏

(1) ACP の基本と多職種連携の重要性

島根大学医学部 内科学講座呼吸器・臨床腫瘍学 教授 磯部 威 氏

(2) 外来から始まる ACP ～早期から関わるがん患者の意思決定支援～

島根県立中央病院 がん看護専門看護師 古林 映子 氏

(3) 多職種でつむぎだす、認知症高齢者の ACP

島根県立中央病院 老人看護専門看護師 立原 怜 氏

7. 定員

現地参加：80名

8. 参加申込

しまね電子申請サービスにより8月23日(金)までに申込み

9. 問合せ先

島根県健康福祉部医療政策課地域医療対策スタッフ

電話：0852-22-6548 (担当：石倉 凱)

医療機関におけるACP実践のための研修会 プログラム

14:00～	開会挨拶（3分） 挨拶：島根県健康福祉部 医療統括監 谷口 栄作 氏
14:03～	講演（計90分） 座長：島根県立中央病院総合診療科 部長 今田 敏宏 氏
14:03～	講演①（30分） 「ACPの基本と多職種連携の重要性」 講師：島根大学医学部内科学講座呼吸器・臨床腫瘍学 教授 磯部 威 氏
14:33～	講演②（30分） 「外来から始まるACP～早期から関わるがん患者の意思決定支援～」 講師：島根県立中央病院 がん看護専門看護師 古林 映子 氏
15:03～	講演③（30分） 「多職種でつむぎだす、認知症高齢者のACP」 講師：島根県立中央病院 老人看護専門看護師 立原 怜 氏
15:33～	質疑応答
15:57～	閉会挨拶（3分） 挨拶：島根県健康福祉部 医療統括監 谷口 栄作 氏

※後日、島根県公式 YouTube チャンネル「しまねっこ CH」でアーカイブ配信を行う予定。

ACP実践のための研修会

座長: 今田 敏宏 (島根県立中央病院総合診療科 部長)

第1部 ACPの基本と多職種連携の重要性

講師: 磯部 威
(島根大学医学部内科学講座呼吸器・臨床腫瘍学 教授)

第2部 疾患別のACP事例紹介

外来から始まるACP
～早期から関わる
がん患者の意思決定支援～

講師: 杏林 映子
(島根県立中央病院
がん看護専門看護師)

多職種でつむぎだす、
認知症高齢者のACP

講師: 立原 怜
(島根県立中央病院
老人看護専門看護師)

日時 2024年9月1日(日)
14:00～16:00

会場 島根大学医学部附属病院
みらい棟4F ギャラクシー

“心に寄り添う”ACP、 看護師の役割が分かる！

☆下記QRコードもしくはURLから【8月23日】までにお申し込みください。
<https://ttzk.graffer.jp/pref-shimane/smart-apply/apply-procedure-alias/acp-kensyu>

お問い合わせ
島根県健康福祉部医療政策課地域医療対策スタッフ
担当: 石倉 凱 TEL: 0852-22-6548

